

cross care NEWS

vol.2

interview

信頼関係を大切に、
まずは自分自身の心の余裕から

施設長という立場になって1年が経ち、「心も身体も健康でいなければならない」ということに気が付きました。「いつも明るくて悩みなんてなさそう」とよく言われますが、本当は全然明るくないんです。でも、だからこそ、表情や立ち振舞いには人一倍気を遣っています。身体の健康はもちろん、視野を広げ、施設全体を冷静にみるためには心に余裕がないといけないと感じています。心がいっぱいだと、冷静な判断も周りの人への気遣いもできないですからね。

現場に出ることが少なくなったとはいえ、1日に数回は利用者様とお会いします。「会いたかったよ」と言われるとあたたかい気持ちになりますね。利用者様と職員の間信頼関係は、大切にしていきたいと日々考えています。そういった意味で、口腔ケアは信頼関係がないとできないことだと思っています。口の中を他人に触られるのって、抵抗ありますよね。口腔ケアを通じて信頼関係を築き、口腔内だけでなく、職員の介護力そのもののスキルアップにまでつながっているのではないかと感じます。

社会福祉法人
桜花会
ライフケア柏原
施設長
竹尾 純さん



小さな幸せを大切に、
理想と現実のギャップをうめたい



社会福祉法人
桜花会
ライフケア柏原
介護主任
平野 史達さん

長年この業界に関わってきて意識していることは、利用者の方がいかに「家にいるときと同じような生活を送ることができるか」という点ですかね。「昔、苺のフレーバーティーをデパートで買って飲んでいて」とお話して下さった女性の利用者様がいらっしゃいまして。そこから紅茶の話で盛り上がったことがあったんです。ちょうどその月がその方の誕生日だったので、苺の紅茶をプレゼントしました。すごく喜んでいただいて、こちらも嬉しい気持ちになりましたね。残念ながらすべての希望を叶えることは、正直難しいです。でも、一つでも個人の思いに寄り添えるかどうかを常に考えています。介護現場は大変な仕事だと思われがちです。20年ちょっと携わってきて、ストレスをどれだけ自分でコントロールできるかが重要だと実感しています。でも、そのような環境下にも小さな幸せはあって。見逃さないようにしていきたいですね。

CCD information

ゼロプロ推進事業部、本格始動

皆さんこんにちは！

7月より入職しました荒平です。理学療法士です。前職では介護技術や介護予防についての職員研修や、地域の高齢者を対象とした健康教室などを行っていました。自分自身も体を動かすことが好きで、毎日腹筋ローラーで【**身体の軸**】がブレないように鍛えています（笑）。今までの経験を活かしながら、色々な角度からゼロプロに関わっていくことで元気な人を増やしていきたいと思えます。



施設の現場でゼロプロ式口腔ケアが正しくできているかも確認します。



ゼロプロ推進事業部
Chief Evangelist
荒平智子（理学療法士）

健康の為には、

- ①**食事**：栄養を体内に入れること
- ②**運動**：筋肉を動かすこと・血液を循環させること
- ③**睡眠**：身体を回復させること

が大切だと考えています。

身体をしっかり動かすと食事もうまいですね！そしてしっかり寝ることで疲れも取れ、また元気に動くことができます。このサイクルを作っていけるアプローチを、ゼロプロの中で構築できればな…と思っています。**介護の方法や、高齢者への運動指導・脳トレ**についてもご相談に乗れるかと思えますので、お気軽にお声掛けください。よろしくお願いいたします！

今後、ゼロプロでは、口腔ケアをより深く学ぶために、中級・上級セミナーを開催していきます。また、OHAT を使って**科学的介護としてのアプローチ**も充実させていく予定です。ぜひ、一緒に介護のチカラで命を救っていきましょう。

—編集後記—

今号も最後まで読んでいただき、ありがとうございます。新しい社員がどんどん入社しております！より一層パワーアップしてまいりますので、今後もよろしくお願いいたします。まだまだ暑い日が続きます。先日の出張の際に、大きな湖へ行きました。水辺は涼しさを感じられますね。みなさまもお体にはお気をつけください。ではまた10月に次号でお会いしましょう。2021年8月 編集担当：川谷

株式会社 クロスケアデンタル

編集担当：川谷 結衣

問い合わせ先：092-986-9600

info@crosscare-dental.jp



CROSS CARE
DENTAL